Talent in Innovation.
Innovation in Talent.

Verify
G+レポート

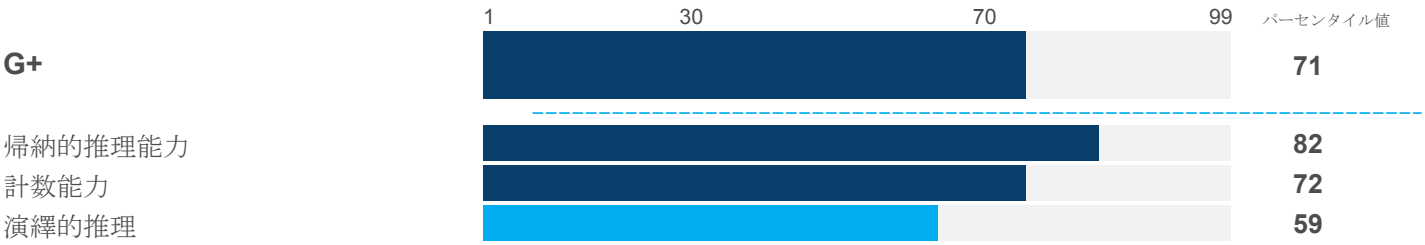
氏名
CandidateSample様

受検日
2019年5月16日

G+レポート

このG+レポートには、CandidateSampleさんのG+能力テストの点数を記載しています。テストに監督者が立ち合っていなかった場合、点数が実際の能力を表していない可能性があります。

概要



詳細

一般能力の説明

一般能力の点数は、このテストのすべての認知能力に関するすべての質問の成績に基づいています。誰にでも能力が高い分野と能力が低い分野がありますが、この点数は、受検者が、全体的にどのように認知能力を必要とするタスクを遂行していくかを示すものです。受検者の能力が高い分野と能力が低い分野に関するより具体的な情報については、テストに記載されている各認知能力のフィードバックを参照してください。

言語： 英語-インターナショナル

G+ General Composite (INT) v1比較グループに対するパーセンタイル値

CandidateSampleさんの推定一般能力は、比較グループと比べると平均よりも優れています。この候補者の結果は、このグループ内のメンバーの71%より優れています。このことから、比較グループと比べると、この候補者は認知能力を必要とする課題に高レベルの能力を発揮すると示唆されます。

帰納的推理の説明

このテストは、不完全な情報に取り組み、第一原理（基本的な原理）を基に新たな問題に対する解決法を生み出す能力を測定するものです。このテストの成績が良かった人は、概念的かつ分析的に思考する能力が高いといえます。

言語： 英語-インターナショナル

G+ General Composite (INT) v1比較グループに対するパーセンタイル値

CandidateSampleさんの帰納的推理能力の推定値は、比較グループと比べると平均を上回っています。彼の結果は、このグループ内のメンバーの82%より優れています。このことから、不完全な情報を理解し、与えられた法則から対処法を作り出して今までになかった問題を解決する能力が高いと示唆されます。

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。

計数能力の説明

このテストは、数値データを基に正しい決定や推論をする能力を測定するものです。提示されるデータと設定されるタスクはビジネス環境に関連するものです。このタスクでは、計算よりもデータを理解し評価することに重点を置いています。このテストの成績が良かった人は、数値データを理解し、数学的情報を正しく解釈する能力を備えている傾向があります。

言語： 英語-インターナショナル

G+ General Composite (INT) v1比較グループに対するパーセンタイル値

CandidateSampleさんの計数能力の推定値は、比較グループと比べると平均を上回っています。彼の結果は、このグループ内のメンバーの72%より優れています。このことから、彼は、比較グループと比べて、数値データや計算を理解して解釈する能力が高いと示唆されます。

演繹的推理の説明

このテストは与えられた情報に基づいて論理的な結論を導き出し、議論の長所と短所を見極め、不完全な情報からシナリオを完成させる能力を測定するために作成されたものです。

言語： 英語-インターナショナル

G+ General Composite (INT) v1比較グループに対するパーセンタイル値

CandidateSampleさんの演繹的推理能力は、比較グループの平均値です。この候補者の結果は、このグループ内の59%より優れています。この候補者は、手元にある情報から論理的な結論を導き出すことができ、この候補者と同レベルの結果を出した大半の人たちと同じく、正当な議論をすることができます。効果的に問題を解決する能力および議論の根底にある仮説を見い出す能力は平均レベルです。業務においては、大半の人たちと同じ程度に効果的な方法でデータや情報を利用し、問題に対する解決策を考え出すことができるでしょう。しかし、比較グループの大半の人たちがそうであるように、非常に複雑な問題に対して解決策をまとめる場合、多少時間がかかるか、手助けが必要となることがあります。

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。

これらの結果の利用に関するガイドライン

結果の検証方法

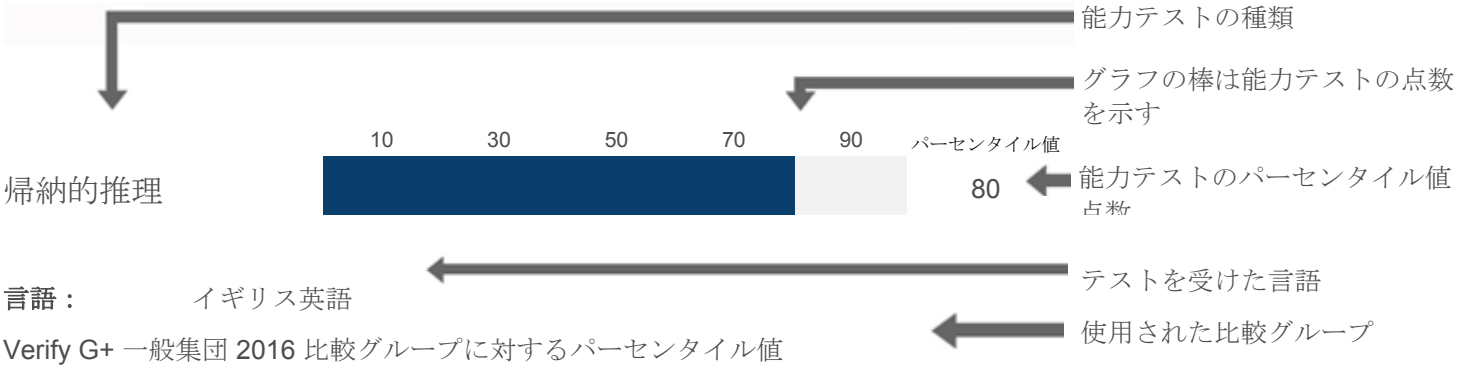
個人の能力レベルを確認する方法は複数あります。その一部の技術を以下に記載します。

他の能力評価試験からの情報を検討する	[業務の遂行における能力および／または技能に関するその他の評価試験の結果を利用して、回答者の実際の能力レベルを評価します。たとえば、業務のシミュレーションや能力アセスメントセンターなどです。
その他のリソースからの情報を利用する	個人の言語的および／または数値的能力の適切な測定値である試験、資格、等級、およびその他の能力テストからの結果は、個人の実際の能力レベルを評価するのに役立つ場合があります。
構造化されたインタビュー技術を利用して、関連する能力を精査する	認知能力に関するコンピテンシーには次の項目が含まれます。 • 情報の提示と伝達 • 文書作成と報告 • 専門知識と技術の適用 • 分析 • 学習と研究 • 創造と革新 • 戦略とコンセプトの形成

回答者のテスト結果をどのように確認して利用するかは、内部ポリシーとガイドラインを遵守して最終的に決定されます。企業は関連するリスク、社内ポリシー／管理、他のスクリーニングや選別ツールの利用、時間、コスト、その他の要因を評価する必要があります。
これらはすべて、個人の能力テスト結果を確認するための最適な方法を決断する際に重要になります。

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。

このレポートに関する情報



この情報の解釈法

- **棒グラフ**は回答者の能力テストのパーセンタイル値点数を表示します。
- **比較グループ**は、この回答者の点数の比較対象となる特定のグループです。
- **パーセンタイル値点数**はこの回答者が比較グループ内の人々と比べてどの程度優れているかを示します。
- たとえば、50というパーセンタイル値点数は、回答者の成績が比較グループ内の半数の人々よりも優れていることを示します。

認知能力テストについて

認知能力は、様々な仕事における将来の業績を予測するもっとも効果的な単独の判断材料です。ただし、他の多くの要因も業務成績の予測に重要な役割を演じます。この文書に記載されている情報は、この回答者の仕事に対する適性と能力を幅広く評価した結果の一部として使用しなければなりません。

他の情報

Verify能力テストシリーズの利用の仕方に関する他の情報とガイダンスは、SHL.comにオンラインで提供されています。

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。

技術情報

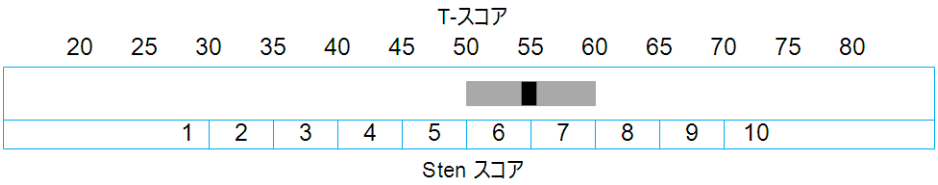
Verify - G+の各コンポーネントのスコアは、テストの質問一式に基づいています。そのため、試行数、作業率と正解率は、一般能力スコアのみでレポートされます。Verify - G+の採点基準の詳細については、テクニカルマニュアルを参照してください。

T-スコアと Sten スコアは、それぞれの適切な利用と解釈について研修を受けたユーザーを対象としています。

T-スコアは標準化されたテスト結果で、平均値を50、標準偏差を10としたものです。Stenスコアは結果を10点満点で標準化しています。平均値が5.5、標準偏差が2になります。

氏名: **CandidateSample**
テストの種類：**般能力**

言語：**英語-インターナショナル**
比較グループ：**G+ General Composite (INT) v1**

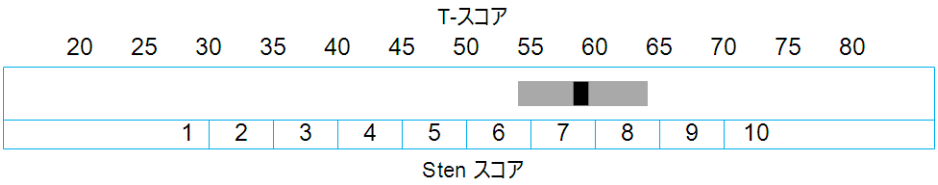


T-スコア： **55**　　取り組み質問数： **30**　　作業率： **100% (30/30)**

Sten スコア：**7**　　正答率： **47% (14/30)**

氏名: **CandidateSample**
テストの種類： **帰納的推理能力**

言語：**英語-インターナショナル**
比較グループ：**G+ General Composite (INT) v1**

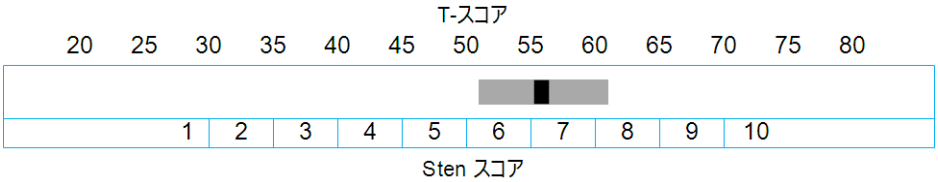


T-スコア： **59**　　取り組み質問数：**10**　　Sten スコア： **7**

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。

氏名: **CandidateSample**
テストの種類：**計数能力**

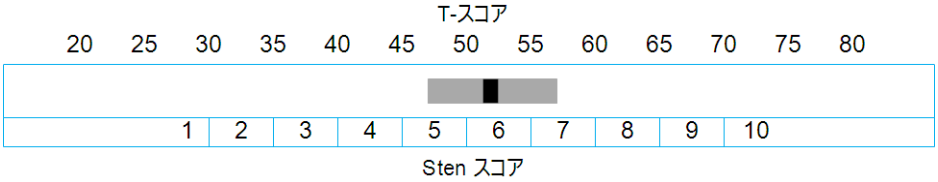
言語：**英語-インターナショナル**
比較グループ：**G+ General Composite (INT) v1**



T-スコア：**56**　　取り組み質問数：**10**　　Sten スコア：**7**

氏名: **CandidateSample**
テストの種類：**演繹的推理**

言語：**英語-インターナショナル**
比較グループ：**G+ General Composite (INT) v1**



T-スコア：**52**　　取り組み質問数：**10**　　Sten スコア：**6**

レポートには、実施したテストにおける受検者の正確性を表す情報も含まれています。「取り組み質問数」は、テスト中に受検者が目を通した質問の数です。受検者が回答をしなかった質問も取り組み質問数に含まれています。

作業率は、受検者がテストをどこまで完了したかを示すものであり、取り組み質問数をそのテストの全質問数で割った値です。作業率は百分率と生データの両方で示されます。

正答率は、正確性を示すものであり、受検者の正答数を取り組み質問数の総数で割った値です。正答率は百分率と生データの両方で示されます。

作業率と正答率は、取り組み質問数と正答数を評価する基準となります。これらの評価基準の詳細については、SHL Verifyユーザーガイドを参照してください。各受検者が回答する質問群はそれぞれ異なっているため、正答率/正確性とパーセンタイルスコアやTスコアまたはStenスコアとの間には直接的な相関関係はありません。よって、正答率が低い受検者のパーセンタイルスコアが高くなる場合またはその逆となる場合もあることを理解しておくことが重要です。

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。

評価方法

質問紙/能力テスト	比較グループ
Verify - G+ - UKE	G+ General Composite (INT) v1

個人的情報セクション

氏名	CandidateSample様
リポート	Verify G+ レポート

リポートについて

このレポートは、能力テストから得られた結果を表示しています。利用と解釈に関して必要な研修を受けた担当者だけがこのテストを利用できます。

このレポートは回答者が回答したテスト結果から生成したものです。このレポートは電子的に生成されています。ソフトウェアのユーザーは、レポートのテキストを修正または追加することができます。

SHL Global Management Limited およびその関連企業は、このレポートの内容が変更されていないコンピュータシステムの出力物であることを保証できません。
私たちはこのレポートの利用により生じる結果に対して責任を負いません。また、これにはその内容に関するあらゆる種類の責任（過失を含む）を含みます。

www.shl.com

すべての著作権は、© 2019 SHLおよび/またはその関連会社。無断転用禁止。SHLとOPQは、英国および諸外国における登録商標です。

このレポートは、SHL のクライアントのために SHL が作成したもので、SHL の知的所有権を含みます。
したがって、SHLはそのクライアントにその社内利用および非商用利用に限り、このレポートの複製、配布、修正および保存を許可します。 SHL のその他の権利は保留されます。

© 2019 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。